

しまなみ

尾道市立市民病院広報誌

外来化学療法 特集号

発行日：平成18年10月

T722-8503
 尾道市新高山3丁目1170-177
 tel:0848-47-1155
 fax:0848-47-1004
<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/shiminbyoin/shiminbyoinindex.html>

撮影者:写真家 村上宏治氏

尾道市立市民病院理念

尾道市立市民病院は、信頼される安全で質の高い医療を提供し、市民の皆さまの健康を守ります。



看護で選ばれる病院を目指して

今年は、集中豪雨などの自然災害や、激しさを増す紛争など国内外で悲惨なニュースが多くありました。医療の分野におきましても、第5次医療法の改正に伴う診療報酬の大幅な改正が行われ、どの医療施設も存亡を賭けての大改革を強いられました。そんな荒波に立ち向かい、尾道市立市民病院も職員一丸となって、市民の皆様に質の高い医療を提供するため頑張っております。

本年、救急センターが新設されましたが、1階には新たに外来化学療法室が設けられました。プライバシーにも配慮し、化学療法を安心して受けられる環境を整備しておりますし、入院治療から外来治療へ円滑に移行できる体制も整えております。

さて、現在皆様には大変ご不便をおかけいたしておりますが、来年の秋に、外来棟の改修は完成いたします。地域医療連携・医療相談機能をより一層充実させるため、地域医療連携・医療相談室の設置に配慮しております。また、待

ち時間短縮は勿論のこと、お待ちいただく時間を少しでも快適に過ごして頂けるようアメニティーにも工夫しております。

瀬戸内の十字路・『小さくてもキラリとひかる宝石のようなまち』尾道市にふさわしい病院を目指し、看護科も、『看護で選ばれる病院』にとの気概をもって、看護の質向上に努めております。昨年は、全国でも稀少なホスピス認定看護師が誕生し、緩和ケアに活躍しておりますし、次年度はストーマ関係の認定看護師が誕生する予定です。

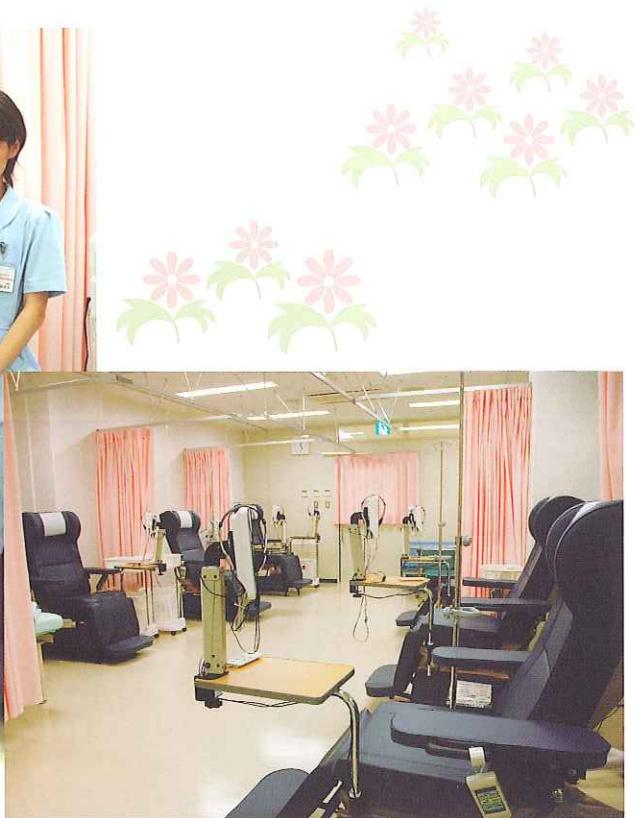
来年も、「医療費抑制策」「医療費適正化」等まだまだ改革は続きそうですが、地域の医療・福祉関係の皆様との連携を図り、当院職員全員でチームを組んで、市民の皆様の健康管理に貢献できるよう努力して参ります。今後共どうぞよろしくお願いいたします。

尾道市立市民病院看護部長
福田 ムツ子

外来化学療法室



■外来化学療法室スタッフ



当院では、平成18年5月に外来化学療法委員会を発足し、様々な分野から患者様の安全を第一に考え意見交換を行い、平成18年6月より外来化学療法室の運営を開始しました。

外来化学療法室で使用する薬剤については、それぞれを審査会で検討し、許可のおりた標準治療計画を電子カルテシステムに導入しました。各科で統一した標準治療計画を使用することでオーダーミスや誤薬を回避しています。治療当日には、薬剤師が薬剤の調剤を担当し、検査部では迅速に採血結果が確認できるように体制を整え、待ち時間を短縮し、より安全に治療を受けていただけるようになりました。

外来化学療法室には、6床のリクライニングチェアに各1台ずつTVモニターを備え、カーテンによる仕切りでプライバシーを確保しつつ、音楽を流して患者様が快適に治療が受けられるように努めています。室内にはテーブルとソファーを設置しておりご家族の待合や患者様同士

の交流の場としてもご利用いただけます。また、治療が長時間に及ぶ場合もあり室内での飲食も自由にしていただけます。

看護科では、専任の看護師が配置となり、患者様のおかれている状況や治療過程を理解して心身ともにサポートできるように看護を行っています。各科外来や各病棟と連絡をとり患者様の看護を継続して行えるように努めています。また、薬剤による副作用についても早期に対処し、ご家庭において不安な場合には電話による相談にも応じています。

私達は、患者様が治療を続けられるなかでQOL (Quality of Life) が充実されることを目標に、今後も安心して治療を受けていただけるように医療スタッフ間で連携をはかり看護に取り組んでいきたいと思います。

外来化学療法室看護師
綱掛美穂 濑尾博子 上田洋子

外来化学療法について

癌などの悪性疾患（悪性腫瘍）に対する内科的な治療は、「手術によって悪い部分を取ってしまう」外科的な治療と違って、一般の方にはわかりにくい部分が多いと思われます。特に抗癌剤による治療（化学療法）は、嘔吐や食欲不振、脱毛といった副作用の問題に加え、長期間の入院に大量の点滴といったイメージが強く、病気そのものによる症状以上に、肉体的、精神的な負担を患者さんに強いるものであったのではないかでしょうか。

近年の医療においては、「病気を治す」ことはもちろんですが、その過程、結果におけるQOL (Quality of Life =生活の質) の水準を高く保つことが大切とされています。これは、癌の化学療法においても同様であり、その手段の一つとして「外来化学療法」があります。

新しい吐き気止めや造血剤などによる副作用の軽減、抗癌剤の投与量や投与間隔の工夫などによって、従来行われていた、入院による化学療法と遜色ない治療効果と安全性が得られるよ

うになってきたため、多くの悪性腫瘍において外来での治療が可能となってきています。生活全般が病気の治療のみに費やされる入院治療と異なり、住み慣れた自宅という環境の中で、普段の生活を送りながら、必要な治療は十分行えるという点で、外来化学療法は多くの患者さんにとって望ましい治療のスタイルではないでしょうか。

当院では、2006年6月より外来化学療法室をオープンし、化学療法に対する知識や経験の豊富な医師、看護師、薬剤師などのスタッフが治療に携わっています。悪性腫瘍の告知という精神的ストレス、腫瘍が進行することによって生ずる肉体的ストレスの双方に対応すべく、治療室の雰囲気や設備をより心地よいものへ高める努力を続けておりますので、どうぞ安心して治療において下さい。

呼吸器科 喜多嶋医長

外来化学療法室における薬局の役割

薬局では、外来化学療法室の開設に伴い薬局に設置されたクリーンルームの安全キャビネットで注射剤の混合調製を行っています。外来化学療法室で扱う治療薬の組み合わせ（標準治療計画）は全て審査し登録することになっており、処方の監査等を行うことでリスクの軽減に努めています。薬局は前日までに指示内容が標準治療計画と合致しているか、以前の与薬内容と整合性があるか等を複数の薬剤師で確認しています。当日患者様の検査結果や体調を医師が確認したのち薬局に連絡が入り混合調製を開始します。



■クリーンルーム安全キャビネット

科別診療割表

■ 診療受付時間 午前中は午前8時30分から午後11時まで
土曜日・日曜日・祝日・12月29日から翌年1月3日

科別	曜日	月	火	水	木	金	備考
内 科	午前	一 診	山脇 内科全般	山脇 内科全般	藤野 内分泌代謝	山脇 内科全般	藤野 内分泌代謝
		二 診	藤野 内分泌代謝	橋本 アレルギー 腎臓	水戸川 消化器	橋本 アレルギー 腎臓	水戸川 消化器
		三 診			橋本 甲状腺／腎臓		
		五 診		開原		開原	
		六 診	城戸		城戸		松本
		検 診	宮本	循環器科	太田 合原	水戸川	喜多嶋
	午後	救 急	松本 (宮本)	岡野 (水戸川)	城戸	橋本	開原
			宮本	宮本	松本	太田	太田
総 合 診 療	午前						
呼吸 器 科	午前	内科5診	喜多嶋		喜多嶋		月・水・金は 内科5診
		外科2診				川真田	木は外科外来 にて診察
	午後		—	—	—	—	
消化 器 科	午前	診察	岡野	水戸川		岡野	岡野
		検査	竹本	第1・3・5 加藤 岡野	合原 岡野		浦岡
				第2・4 平岡			
	午後		—	—	—	—	
		診察	小林博	久保 杉山／ 久保	杉山	杉山	小林博
循 環 器 科	午後	診察		ベースメーカー外来			心エコー等
		検査	心力テ	経食工コ一	心力テ	経食工コ一	心力テ
神 経 内 科	午前						13:00から17:00 金曜日のみ 診察
外 科	午前	一 診	太田	宇田	宇田	中井	中井
		外科全般	消化器 鏡視下	外科全般	肝、胆、脾 消化器	肝、胆、脾 消化器	
		二 診	村田	上塚	近藤	川真田	川真田
整 形 外 科	午後	三 診	外科全般	消化器 ヘルニア	一般外科	呼吸器	乳腺、食道
					上塚 肛門科		
			手術	検査	手術	検査	手術
小 児 科	午前	一 診	廣岡	藤井	廣岡	藤井	廣岡
		二 診	藤井	木浪	横山	木浪	横山
産 婦 人 科	午後	三 診		装具			装具
			検査	手術	手術	—	手術
			佐藤正	宇根	佐藤正	宇根	佐藤正
脳 神 経 外 科	午前	一 診	宇根	佐藤正	宇根	佐藤正	8時45分より診察
		二 診	佐藤正	宇根	宇根	宇根	10時より診察
皮 膚 科	午後		—	乳児検診	予防接種	慢性疾患	慢性疾患
						予約外来	月～金
泌 尿 器 科	午前						予約外来
							脳波検査
耳 鼻 咽 喉 科	午後						
							10時30分より診察
眼 科	午前						
放 射 線 科	午前						
歯 科	午前	診察	吉田	吉田	吉田	吉田	
口 腔 外 科	午後	検査	口腔外科	手術	口腔外科	手術	予約診療

案 内 図

